

このコーナーでは、農業のちょっとしたコツを、市の営農指導員からお知らせします。

営農指導員のワンポイントアドバイス

営農指導員 永奥 肇

販売しやすいシンテツポウユリの栽培

経営上の特性

ユリは通常球根による繁殖で、栽培も球根を植え付けて行います。ところが、シンテツポウユリは種子から育てるのが特徴です。そのため、他のユリのように高価な球根を購入しなくてもよい、という大きな経営上の利点があります。

このユリは日本や台湾などに自生するタカサゴユリと、鹿児島県や沖縄県に自生するテツポウユリを交配し誕生した比較的新しいユリで、生育がとて旺盛です。

近年では従来のテツポウユリと比べても品質に遜色がなくなっているため、比較的容易に栽培が可能でユリとして、栽培する人が多くなっています。



作型

11月中旬ごろに播種（種まき）し、5月ごろに定植すると、8月から9月にかけて切り花が出来ます。また、一度収穫した後の球根

を利用して、翌年度の栽培に使うことも可能です（この場合は播種した栽培よりも1カ月くらい早く開花します）。

播種

比較的低温で発芽しますが、庄原地域では11月中旬ごろにハウス内に小トンネルを作り、その中に播種（条まきがよい）します。

定植と管理

定植の1カ月くらい前に堆肥を1アール当たり200キログラム以上と、苦土石灰を15キログラム、基肥としてチッソ、リン酸、カリの3成分をそれぞれ2・5キログラム程度施用します。その後、畝を作りポリマルチを張っておきます。

5月上旬に定植しますが、高野などの高標地域では遅霜が心配です。ビニールトンネルまたは不織布などをべた掛けして、霜よけをする必要があります。

草丈が30センチくらいになるときは倒伏防止のために、フラワーネットを張ります。

病害

最も注意が必要な病気は葉枯れ病です。この病気の予防には定期的に薬剤散布をする必要があります。

問い合わせ

農業振興課 農業振興係
0824・73・1131

庄原が好き



なかよしサロン
ママズエステ
～Mama's Esthe～
坂野 愛弓さん

なかよしサロン Mama's Esthe

「エステの仕事をしていた経験を生かして、ここでママさんたちに提供してみたい？」西城子育て支援センターから提案してもらったことが、ママズエステの活動を始めたきっかけです。私自身も子育てをしながらエステを続けられる環境を模索していたので、とてもありがたいお誘いでした。

資格は、認定エステティシャンを取得しています。西城子育て支援センターで、手、足、頭、顔など、部分別で簡単なマッサージを提供しています。

ホットとできる時間を過ごしてほしい

急に赤ちゃんが泣きだしてもすぐに寄り添えるよう、エステ内容や時間配分などを工夫し、利用しやすさを徹底しています。育児で心も体も悲鳴を上げているの

このコーナーでは、人と人とのつながりを大切にしながら、自発的なまちづくりに取り組む皆さんをシリーズで紹介します。

に弱音を吐けない「ママさんたち」は本当にたくさんいます。みんな愛する子どもや家族のために頑張っている。話を聞いて共感し、「一瞬でもホットとできる時間を過ごしてほしい」「お互い頑張ろうね」という気持ちで一人一人と接しています。

「気持ちよかった！」「肌がきれいになった！」「本当にありがとう、またお願いね！」何気ない言葉かもしれないが、気持ちや伝わったと思えた時に、一番のやりがいを感じます。

#庄原が好き



SNSの投稿募集中
「#庄原が好き」で投稿！



▲投稿を
チェック

問い合わせ

自治定住課定住推進係
0824・73・1257